

第2回 日本遺産「里沼」テーマ別 タスクフォース情報共有会議

- 1)日時 令和2年2月5日(木)10:00~11:05
- 2)場所 館林市役所3階政策審議室
- 3)出席 須藤市長・館林市役所「里沼」関係課職員(係長級・担当者)
- 4)須藤市長あいさつ

前回会議(令和元年12/27)で「里沼ピンバッジ」が話題に出たが、各種団体の新年会等でお知らせしたところ、多くのかたに購入していただいた。市民の間にも日本遺産や里沼がじわりじわりと浸透してきていることを実感する。今回から新たに「水辺環境保全チーム」が加わった。タスクフォース全体で日本遺産「里沼」を強力に推進してもらいたい。

5)各チーム報告

	各 TF チームの取組み報告	質問・意見等	方向性
1	水辺環境保全チーム (地球環境課・緑のまち推進課・農業振興課・文化振興課) 日本遺産「里沼」(茂林寺沼・多々良沼・城沼)に近藤沼・蛇沼を加えた5つの沼に関連する団体と活動内容を一覧表として整理した。今後は各団体との連携した事業展開を図って行きたい。	【須藤市長】 SDGsとの連動も視野に入れた取り組みとして欲しい。	次回はさらに取組みを深めた報告を行う。
2	沼辺土地活用チーム (都市計画課・道路河川課・緑のまち推進課) 里沼周辺の土地活用にあたっての都市計画法上の制限や課題を整理した。また、企業誘致活動として市民満足度向上施設に関する意見交換を実施。 近藤沼公園(中沼)の活用として、11/2~30 で社会実験(ペーベキューサイト)を実施。結果を受けて次年度での施設整備も計画する。 城沼つつじ緑道(城沼北岸:当郷町)と「朝陽の小径」間の土地を取得。芝生広場・駐車場園路整備を予定。	特に無し	単課だけでは解決できない課題もあるため、関係課と協議・連携しながら、引き続き検討して行く。
3	日本遺産ロゴ使用・商品ブランド化チーム (商工課・農業振興課・日本遺産 PJ) 日本遺産ロゴ使用申請はポスター・チラシへの使用が3件、商品化・包装等が15件。3/16には市内郵便局から里沼フレーム切手が限定発売(1300円)。 ロゴ申請と連動してブランド商品化支援補助金の用途拡充も実施。10件から予算額を上回る相談を受けていることから、次年度対応も検討。菓子工業組合の割引チラシなど事業者側の積極的な動きあり。2/3(月)には川魚組合との意見交換も実施した。 館林商工高校連携事業における「里沼」ロゴ作成は現在委託デザイナーが候補作を選定中。次回推進協議会で決定し、次年度以降で活用する方針。 1/28(火)第2回フードシェッド意見交換会を実施。農商工連携の事例紹介、商品化に向けた意見交換、館林駅連絡通路活用による物産販売等を検討した。	【須藤市長】 市内耕作放棄地解消と市民健康増進・生きがいを目的として市民農園を設け、収穫物を将来的に里沼サタデーマーケットとして館林駅通路で販売できたら良いと考えている。	将来的なプランとして検討して行く。
4	体験型観光関係チーム (つつじのまち観光課・道路河川課・日本遺産 PJ) 1/11(土)多々良沼散策講座をガイドボラ協力により開催し20名参加。1/19(日)堀工町どんと焼き開催にあわせ里沼ワークショップ[かるがも笛]を実施し約500名参加。文化庁補助事業として WEB マーケティング調査、ランドナビゲーター育成講座実施。 沼ごとにコンテンツの進捗状況と課題を整理した。作成中の新パンフレット「TATEBAYASHI TRIP」に掲載し、PR を推進していく。2/26(水)在京旅行会社を招き「里沼めぐりモニターツアー」を実施し、ニーズ調査を進める。	特に無し	群馬県館林土木事務所が城沼水面利用の関係者協議を熱心に進めてくれている。
5	里沼グローバルトランスミッションチーム (秘書課・日本遺産 PJ) 各沼拠点施設にて展示会を開催。また構成文化財全38件に特製プレートを作製・配付した。市内歩道橋等への横断幕掲出(5箇所)。今後もまちじゅう PR 事業として3/上旬の WEB サイト開設に合わせて	【須藤市長】 多々良沼野鳥観察棟はガイダンス展示だけでなく、来訪者が落ち	所管は地球環境課だが、まず取り掛かりとして展示設置に合わせて

<p>幟・タペストリー・ステッカーを作成・配付、ラッピングトラックによるPRを行う予定。</p>	<p>着ける空間づくり(休憩スペース)にも取組んで欲しい。</p>	<p>看板等の改修などを進める。</p>
<p>2/11(祝)に里沼シンポジウムを開催する。丁野朗氏の基調講演の他、上三林ささら演舞、地域プロデューサー候補者によるシンポジウムを行い、市内外に里沼をPRして行く。</p>	<p>【須藤市長】 シンポジウムの参加申込み状況はどうか？今後のヌマバージョン機運醸成のため、各団体・民間プレイヤーへの参加呼びかけを進めて欲しい。</p>	<p>現在250名受付済み。シンポジウムでは会場内で里沼マルシェ(関連商品販売)を開催予定。関係課の協力をお願いしたい。</p>
<p>引続き市広報誌での「里沼」関連情報の掲載を行い情報発信。里沼シンポジウムではささら演舞背景映像を作成。Twitter・市長インスタ等 SNS でPR に取組んだ。市内3箇所で開催し里沼関連写真9点を紹介。</p>		

6) 須藤市長総評

城沼一多々良沼間で白鳥の雁行が毎朝見ることができるが、本日のタスクフォース各課からの取組み状況報告を受けて、まさに我々市役所関係課・職員も雁行していると感じている。引き続き市民協働のヌマバージョンに向けて、各課の事業展開を期待している。